



6 島のスケジュール

9 月 14 日(土)敬老会(飛島)
9 月 14 日(土)敬老の日記念品配布(北木西)
9 月 15 日(日)敬老会(北木:大浦、豊浦地区)
9 月 16 日(月)敬老会(白石、高島)
9 月 29 日(日)敬老会(真鍋島)



真鍋島の盆踊り

今年は例年通りの日程で盆踊りが行われました。岩坪・本浦両地区ともに出店があり賑わいました。13 日の本浦に岩坪地区からの参加があり、少し異なる歌や踊りに興味津々です。14 日に踊った炭坑節では、軽快で見事なバチさばきを披露してくれました。見よう見まねで踊る小さな子どもたちが、微笑ましくてとても可愛らしいです。連日強烈な日差しが容赦なく照りつける厳しい暑さが続いています。お盆が過ぎて、ほんの少しずつですが、秋の訪れが感じられるようになりました。



岩坪



全員参加で盆踊り

高島



8月14日(水)午後7時より5年ぶりに盆踊りが開催されました。猛暑続きで参加者も少なかったですが、高島音頭に合わせて、島民や帰省された方の艶やかな踊りを見ることが出来ました。また、会話の弾む集いの場でもありました。前回までは当番家2軒を中心に準備をしていましたが、高齢化が進み、今年度から自治会中心に準備が進められて行きました。準備等大変だとは思いますが、楽しいひと時でした。来年も楽しみにしています(^)o(^)



飛島のお盆の過ごし方

飛島



14日(水)盆踊り大会の様子

小飛島で使う
黒ささげ



大飛島で使う
赤ささげ



13日は、先祖の方々を迎えるために準備をします。白餅などのお供え物を施餓鬼に置き、お墓と家に迎え火をして先祖の方々を迎えます。14日は、盆踊り大会があり、慰霊踊りとして歌と踊りで賑やかに過ごします。昔は、夜通し踊っていたこともあったそうです。15日には、お赤飯を作ります。小飛島では黒ささげを使い、大飛島では赤ささげを使います。16日に、海へお供え物と一緒に先祖の方々を送りだします。蓮の葉の代わりにいちじくの葉を使っていたそうです。この日は、仏さまが居るから、海へは入らず過ごしています。

島の盆・迎え火から灯籠流し・白石踊



白石島の盆行事は、8月13日お寺の迎え火の後から公民館前の広場で踊ります。14日、15日には櫓の前に祭壇を飾り回向踊り、16日は浜辺での灯籠流し(送り火)の後の踊りまでの4日間続きます。今年はコロナと昨年の台風接近による中止や、縮小もなく久しぶりに全ての行事を終えることができました。

みんなが祝う



六島の風習



昔からの風習で初めて子供が六島から船に乗り出掛ける時、恵比寿様の前で『お金まき』を行っていました。海を渡る無事を祈っての事のようにです。

今は生まれて初めて六島に帰省した赤ちゃん(子供)がいるお宅が、六島から帰る日に、『お金まき』を行っています。帰省したお祝で『将来お金に困らないように』とか『帰りの海を渡る無事を祈る』とか諸説あるようです。みんなで一緒に祝い分かち合うという事は素晴らしいことだと思います。

諏訪神社夏祭り



北木

7月13日(土)・14日(日)の2日間に渡って大浦地区の諏訪神社で夏祭りが行われました。昨年度に続いて宵祭りでは沖縄民謡の披露や、今年は県外から北木島にいられていた方のカラオケ飛び入り参加もあり賑やかな宵祭りでした。

14日の本祭りは和太鼓演奏から始まって横笛のお囃子で神輿も出陣し、あいにく途中から雨に見舞われましたが連日の猛暑に打って変わり少し暑さが和らぐ恵みの雨だったように思います。皆さま暑い中お疲れさまでした。



上手にできるかな？

小学生料理教室

北木西



コロナなどの理由で数年間中断していましたが、夏休みの「かさおかチャレンジ」と銘打った地元の小学生を対象とした料理教室が久しぶりに開催されました。◆朝食の大切さ・規則正しい生活・夜遅くの食事を控えることなどを座学で一通り学んだ後、いよいよ調理実習開始です。◆栄養委員さんのサポートの下、作ったのはサラダごはん・マカロニのコーンクリームスープ・バナナヨーグルトといった栄養バランスに優れた献立でした。◆参加した小学生たちも出来栄には満足した様子で、実食タイムには「おいしい」という声が口々に上がっていました。